

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	開講キャンパス	開設学科	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	病弱児の心理・生理・病理					授業形態	○	講義	○
科目コード	750139	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	山之内 幹							ICT活用	○
授業概要	<p>授業の概要</p> <p>3年次で受講する病弱児教育総論（主として指導法）に繋いでいく内容を取り扱う。前半で心が原因で生じる病（心身症 精神疾患）について原因や特徴、家族の思い、教育現場での対応について話をする。その後、順次、文部科学省の指導資料に示されている病弱・特別支援学校に在籍する児童生徒の主な疾患（肥満、脳腫瘍、腎不全、他）について、各疾患の原因、症状、学校での対処法について解説していく。後半では特別支援学校で行われている医療的ケア、訪問教育の実際、家族支援、関係機関との連携について説明を行う。また訪問教育で実際に使われた教具の紹介と製作を通して、子どもたちの実態や教育的ニーズについて考える</p>								
関連する科目	病弱児教育総論								
授業の進め方と方法	<p>病弱児の疾患で多い心身症、心臓病、肥満、筋ジス等について、原因や基本的な対処法の解説を行う。さらに子どもの様子や教師のかかわりを紹介し、疾患に対して必要な対処法について説明を行う。また病弱児の卒業後の生活や家族支援に関する事例の紹介やコラム等について、互いの感想を発表し合い、自分なりに病弱児やその家族に対する接し方など考えを深めていく。</p>								
授業計画【第1回】	オリエンテーション 病弱とは 病弱支援学校に在籍する児童生徒の病気について（概論）								
授業計画【第2回】	心が原因で生じる病について（心身症児の心理、生理、病理）								
授業計画【第3回】	心が原因で生じる病について（精神疾患児の心理、生理、病理）								
授業計画【第4回】	肥満、悪性新生物である児童生徒の心理、生理、病理								
授業計画【第5回】	腎不全である児童生徒の心理、生理、病理								
授業計画【第6回】	腎不全である児童生徒の心理、生理、病理								
授業計画【第7回】	脊椎損傷、ベルテスである児童生徒の心理、生理、病理								
授業計画【第8回】	病弱児への学校での具体的なケアの方法 体位変換やドレナージについて								
授業計画【第9回】	保護者理解と支援								
授業計画【第10回】	補助具の紹介と活用								

授業計画【第11回】	重複障害（病弱・肢体不自由・知的障害）の特性とかかわりについて
授業計画【第12回】	医療的ケアの制度
授業計画【第13回】	第13回：医療的ケアの実際□ 第14回：学校間連携（地域の学校との連携 特別支援学校間）□ 第15回：今日的課題とまとめ
授業計画【第14回】	第14回：学校間連携（地域の学校との連携 特別支援学校間）□ 第15回：今日的課題とまとめ
授業計画【第15回】	第15回：今日的課題とまとめ
授業の到達目標	病弱児の幼児、児童又は生徒の病気や心理面及び生理面の特徴を並びにそれらの相互作用について理解する。また一人ひとりの病気や障害の状態、社会性の発達及び認知の特性を把握することを理解するとともに、家庭や学校間、医療、福祉及び保健機関との連携について理解する。 1. 病弱児・者の日常生活における困り感や、それを支える家族の思いを知る。また家庭や医療機関との連携の重要性について理解する。 2. 病弱の起因疾患（腎臓病 血友病 心が原因で起こる病 悪性新生物 他）の病理面と心理面及び生理面の特徴並びにそれらの相互作用について理解する。 3. 医療的ケアや医教連携の方法や保護者支援について理解する。
学位授与の方針（DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 予告で示された次時の内容について、資料などを読み、用語などを調べる（1時間）。
授業時間外学習【復習】	〈復習〉 授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。課題に対して、自分なりに対処しノートやレポート等にまとめる（1時間）
課題に対するフィードバック	課題に対してのレポート等についてはコメントを付して返却する
評価方法・基準	“定期テスト90% レポートなど10%”
テキスト	必要に応じて資料を配布します
参考書	“特別支援教育における教育実践の研究 批評社 文部科学省「教育支援資料」病弱：身体虚弱”
備考	実技を伴う講義である